

## 日本動物学会中部支部支部長退任のご挨拶

田中滋康（支部長，静岡大学創造科学技術大学院 統合バイオ）

2010年12月31日をもって日本動物学会中部支部支部長を退任することとなりました。この2年間中部支部の活動や運営にご協力をしていただいた会員の皆様にお礼を申し上げます。中部支部では，通常夏期に行われる支部大会を中心に活発な活動が行われてきました。2008年8月1日（土）と2日（日）には，名古屋大学の澤田均会員のお世話で椋山女学園大学現代マネジメント学部の講堂において中部支部大会が開催されました。口頭発表10題，ポスター発表および高校生による発表数4題，そして公開シンポジウム「動植物の生殖生物学の新展開」が行われました。特にシンポジウムでは，植物系の研究者の発表もあり，植物と動物の交流が図れたと喜んでおります。さらに，2010年7月24日（土）と25日（日）には岩澤淳会員をはじめ岐阜大学在職の会員の尽力により岐阜大学応用生物科学部の講堂で，一般演題14題，高校生による発表2題，シンポジウム「生物の多様性を生み出す多様なしくみ」を中心に参加者88名のもとで開催されました。COP10の年にちなんだテーマで分子生態学，ゲノム科学，集団遺伝学，比較発生学などの多様な切り口からの充実したシンポジウムを聞くことができ，新しい勢いを感じました。

ここ数年の支部大会は，本大会とは異なり支部ならではの個性ある活動を中心に動物学会の裾野を広げることを目指して活動することに重点を置いてきました。したがって，なるべく若い会員に思い切った会を開催してもらいたいと考えお願いをしてきました。来年度の中部支部大会は福井大学医学部の矢澤隆志会員を中心にして開催していただく予定です。

支部長時代の最大の行事は私を大会委員長として2009年10月17日（木）～20日（日）にかけて静岡大学を中心に第80回日本動物学会を開催したことであります。一般演題267題，ポスター発表306題，シンポジウム13題，関連集会5題で995名の会員に参加をしていただき，成功裡に終わったことに，安堵しました。

その他の支部活動としては，三重大大学の後藤太一郎会員を中心に解剖図譜を作成し，ネットでの公開や中部支部大会に参加した高校生へプリントで配布する計画が進んでいます。

2011年からは富山大学の内山実会員を支部長として新しい体制のもと中部支部が斬新な活動をし、より多くの会員にとって魅力ある会になることを祈願して私の退任のご挨拶に代えさせていただきます。

2010年12月31日